



鈴木遺跡国指定史跡化の推進について

鈴木政弘議員(政和会)

質問 ①国指定史跡を実現するためには何が必要なのか。
 ②市民等の関心の盛り上がり策として何が考えられるか。
 ③国指定史跡になることよって何がもたらされるか、期待できる効果は。
 ④国指定史跡化されるに当たっての課題としては何があるか。

市長 ①調査結果をわかりやすくまとめた発掘調査総括報告書と、史跡化へ向けた市民の意識、関心の盛り上がり、指定対象となる範囲の土地所有者の指定についての同意が必要となる。



幼児教育、保育の無償化について

石毛航太郎議員(フォーラム小平)

質問 ①無償化になった場合どのような影響があると考えるか。
 ②市は、今後どのような形でいづころ保育ニーズ把握を行っていくか。
 ③幼児教育・保育無償化への準備にどのようなことが必要か。

市長 ①新たな保育需要が喚起され、入所申込者が増加すると考えられる。また、全国的に保育需要の増加が予想されるため、引き続き保育士の確保は厳しい状況が続くものと考えている。施設整備については、保育需要の動向と将来人口推計等を踏ま



学校の猛暑対策推進を/保育園の入園希望者に寄り添う対策を

幸田昌之議員(市議会公明党)

質問 ①災害時に避難所にもなる市立小・中学校の体育館の冷房設備の導入について、見解は。
 ②給食調理室や用務員室への冷房設備の導入について見解は。
 ③設置や運用のコスト、冷房効率性確保のための断熱化等に課題があるが、昨今の猛暑を踏まえ児童・生徒のよりよい教育環境や避難者の良好な生活環境の確保について研究する。

市長 ①健康不安や精神的負担等を地域包括支援センターやケアマネジャーに相談できる。②ケアマネジメンの質の向上や介護サービス基盤の整備を図っていく。③情報提供に努めるとともに、相談の中で必要なサービスの案内ができるよう配慮していく。



母子家庭への手当の打ち切りと撤回/自治会の役割の見直しを

橋本久雄議員(緑の党こだいら)

質問 ①事実婚だとしての支給打ち切りと、その後の処分取り消しは、どの範囲で確認したか。
 ②今回の支給打ち切りと取り消しという対応になった原因は。市長 ①受給者と同一の住所に成人男性2人の住民登録がされていたことなどから手当の支給を停止した。その後、受給者宅の現地調査等の結果、生計が同一関係があるとは言いえないと判断し支給停止を取り消した。

質問 ①自治会の地図情報をつくれぬか。
 ②災害時に在宅避難者の安否確認は誰がどのようにするのか。市長 ①住民等への自治会区域の情報提供は窓口で行っているが、より一層の充実に向け、先事例等も参考に検討していく。②在宅避難においても、支援物資の配給のため、各自で避難所へ届け出を行ってもらう。



介護家族の支援について/生物多様性地域戦略は市民協働で

さとる悦子議員(生活者ネットワーク)

質問 ①健康への不安など介護者が困っていることへの対応は。
 ②介護離職者を減らすために、市としてどんなことができるか。
 ③男性介護者への寄り添い方の工夫が必要だが、見解は。

市長 ①健康不安や精神的負担等を地域包括支援センターやケアマネジャーに相談できる。②ケアマネジメンの質の向上や介護サービス基盤の整備を図っていく。③情報提供に努めるとともに、相談の中で必要なサービスの案内ができるよう配慮していく。



生活保護関連法案/学校トイレ洋式化/危険な万年堀の撤去

吉瀬恵美子議員(日本共産党小平市議団)

質問 ①小・中学校の全便器数千94器、そのうち洋便器数6百1器、うち多目的トイレ数18器、和便器数5百93器。中学校の全便器数5百38器、そのうち洋便器数2百41器、うち多目的トイレ数8器、和便器数2百97器。
 ②危険な万年堀の撤去について、安全・安心な生活道路へ

市長 27年6月に同内容の一般質問を行ったがその後の経過は。市長 道路補修工事で傷んだ舗装を直し歩道部の段差改良等も行った。万年堀は30年2月に30程度が安全なブロック堀になった。現在は安全点検を進めており今後は優先順位をつけ継続的に改修する予定と聞いている。



マイクログラスチック削減に向けて/高齢者見守りの拡充を

山崎とも子議員(生活者ネットワーク)

質問 ①マイクログラスチックに対する市の認識は。
 ②拡大生産者責任を問うための事業者への働きかけは。市長 ①海洋を漂流、漂着する微小なプラスチックごみで、沿岸及び海洋の生態系に悪影響を与え、人の健康にも潜在的に影響を及ぼす極めて大きな海洋環境問題と認識している。廃プラスチック類の減量とリサイクルに積極的に取り組んでいく。

市長 ①一定年齢の高齢者に生活状況アンケートを行っている。②相談先の地域包括支援センターは一定の認知ができています。③見守りネットワーク会議を開催している。今後も定期的な情報交換を行っていく。

一般質問

自宅の庭やベランダでの身近なビオトープづくりを案内するリーフレット(平成30年2月発行 一部抜粋)

平成27年5月 観察モニターへ 配布した植物 4種類	オミナエシ コオニユリ ハナユズ ヤマハギ
平成28年5月 観察モニターへ 配布した植物 3種類	フジバカマ オニユリ ハナユズ

(平成29年度以降も植物の配布を行っています)